

令和 4年度予算見積調書

課室名：障害者福祉推進課

担当名：社会参加推進・芸術文化担当

内線：3312

(単位：千円)

番号	事業名		会計	款	項	目	説明事業		
B82	障害者芸術・文化活動推進費		一般会計	民生費	社会福祉費	障害者福祉費	障害者芸術・文化活動推進費		
事業期間	平成20年度～	根拠法令	障害者基本法第25条 障害者による文化芸術活動の推進に関する法律第5条		針路	07	誰もが活躍し共に生きる社会の実現	SDGsゴール 10	
					分野施策	0703	障害者の自立・生活支援	SDGsターゲット 10-2, 10-3, 10-4	
1 事業の概要			5 事業説明						
<p>障害者の芸術・文化活動は、「障害を乗り越えて頑張った」ことへの評価が先行しがちだったが、作品そのものの「芸術性」や「創造性」にスポットライトを当て、その魅力を通じて、多様であることを認め合う豊かな共生社会の実現を目指す。</p> <p>そこで、障害者によるアート活動の裾野を広げ、発表・体験の場を作ることを目的として「埼玉県障害者アートフェスティバル」を開催する。</p> <p>(1) 埼玉県障害者アートフェスティバル開催事業 9,566千円</p> <p>(2) 障害者芸術文化活動普及支援事業 7,000千円</p>			<p>(1) 事業内容</p> <p>ア 埼玉県障害者アートフェスティバル開催事業 フェスティバル実行委員会への負担金 9,566千円</p> <p>イ 障害者芸術文化活動普及支援事業 7,000千円</p> <p>(2) 事業計画</p> <p>ア 埼玉県障害者アートフェスティバル開催事業 「障害者アート」の裾野を広げ、広く県民に周知することができる取組として、優れた作品の発表、障害者ダンスチーム「ハンドルズ」公演の開催、芸術各分野のワークショップ等を実施する。</p> <p>イ 障害者芸術文化活動普及支援事業 障害者の芸術文化活動を支援するため、相談支援、人材育成、ネットワークづくり、発表の機会の創出等を行う支援拠点「埼玉県障害者芸術文化活動支援センター」を運営する団体・法人に補助を行う。</p> <p>(3) 事業効果</p> <ul style="list-style-type: none"> 継続して行うことで、「芸術性」と「創造性」にあふれたクオリティの高い「障害アート」が数多く生み出されるようになり、本来の価値に応じた正当な評価を受けられる環境が徐々に整う。 <p>【過去3年間の実績】</p> <p>令和元年度 第10回埼玉県障害者アートフェスティバル開催 会期：平成31年4月～令和2年3月</p> <p>令和2年度 第11回埼玉県障害者アートフェスティバル開催 会期：令和2年11月～12月</p> <p>令和3年度 第12回埼玉県障害者アートフェスティバル開催 会期：令和3年10月～12月</p> <ul style="list-style-type: none"> 県内障害者芸術文化活動の支援体制を民間主導により確立することで、障害者が芸術文化を享受し、多様な活動を行うことができるようになる。 <p>(4) 県民・民間活力・職員のマンパワーの活用、他団体との連携状況 各事業ごとに、民間企業、障害者福祉施設等と連携・協力し事業を実施する。</p>						
2 事業主体及び負担区分									
<p>(1) (国1/2、県1/2) 障害者アートフェスティバル実行委員会</p> <p>(2) (国1/2、県1/2)</p>									
3 地方財政措置の状況									
なし									
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員									
9,500千円×2.4人=22,800千円									
予算額		財源内訳						一般財源	前年との対比
決定額	16,566	国庫支出金	8,283	諸収入				8,283	△664
前年額	17,230	8,283		664				8,283	